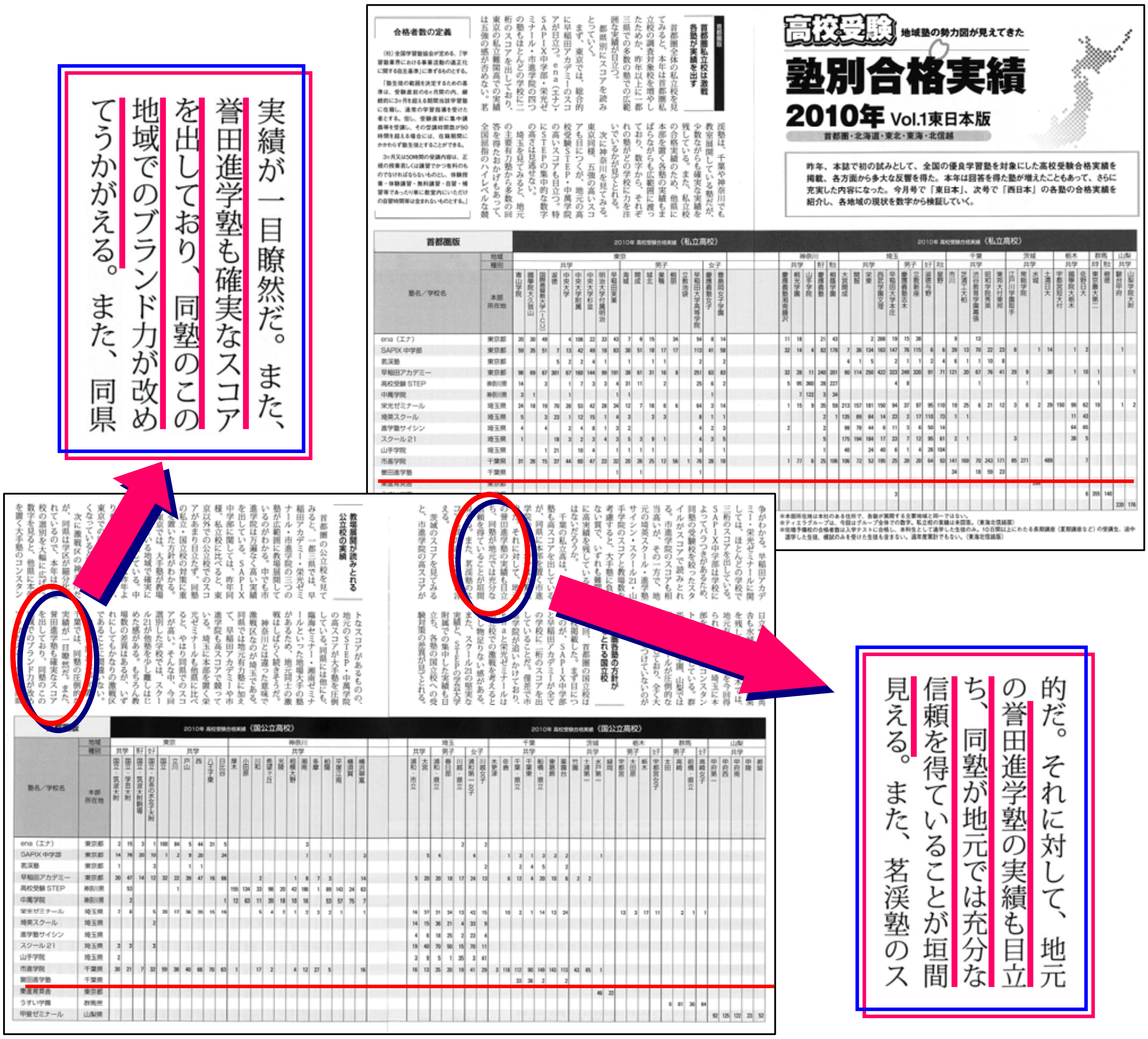
Honda Shingaku Juku
News

月刊「私塾界」２年連続
合格実績が掲載されました！

学習塾・予備校の全国業界誌「月刊私塾界６月号」の特集記事「高校受験 塾別合格実績/東日本版」に、**誉田進学塾の高校合格実績が記事とともに紹介**されました！ 昨年に続いて、**２年連続の掲載**です。

北海道から中部地方まで、広域に展開する大手塾の実績ばかりがズラリと掲載されているなか、地域密着の小規模塾でありながら**千葉高３３名、千葉東高３６名合格**を始めとして多くの難関校合格者を出した誉田進学塾が、塾業界でも注目を集めています。



高校受験 地域塾の勢力図が見えてきた

塾別合格実績

2010年 Vol.1東日本版

首都圏・北海道・東北・東海・北信越

昨年、本誌で初の試みとして、全国の優良学習塾を対象にした高校受験合格実績を掲載、各方面から多大な反響を得た。本年は回答を得た塾が増えたこともあって、さらに充実した内容になった。今月号で「東日本」、次号で「西日本」の各塾の合格実績を紹介し、各地域の現状を数字から検証していく。

首都圏私立校は激戦 各塾が実績を出す

首都圏全体の私立校を見てみると、本年は首都圏私立校の調査対象校を増やしたためか、昨年以上に一都三県での多数の塾での広範囲な実績が目立つ。

都県別にスコアを読みとっていく。

まず、東京では、総合的に早稲田アカデミーのスコアが目立つ。ena（エナ）・SAPIX中学部・栄光ゼミナール・市進学院の四つの塾もほとんどの学校に二桁のスコアを出しており、東京の私立難関高での実績は五強の感が否めない。若浜塾は、千葉や神奈川でも教室展開している塾だが、少数ながらも確実な実績を残している。また、私立校の合格実績のため、他県に本部を置く各塾の実績もまばらながらも広範囲に渡っており、数字から、それぞれの塾がどの学校に力を注いでいるかが見てとれる。

次に神奈川を見てみる。東京同様、五強の高いスコアも目につくが、地元の高校受験STEP・中萬学院の高いスコアも目立つ。特にSTEPの集中的な数字の高さは見逃せない。

埼玉を見てみると、地元の主要有力塾から多数の回答を得たおかげもあって、全国屈指のハイレベルな競

合格者数の定義

（社）全国学習塾協会が定める、「学習塾業界における事業活動の適正化に関する自主基準」に準ずるものとする。

「塾生徒の範囲を決定するための基準は、受験直前の6ヶ月間の内、継続的に3ヶ月を超える期間当該学習塾に在籍し、通常の学習指導を受けた者とする。但し、受験直前に集中講義等を受講し、その受講時間数が50時間を超える場合には、在籍期間にかかわらず塾生徒とすることができる。

3ヶ月又は50時間の受講内容は、正規の授業若しくは講習でかつ有料のものでなければならないものとし、体験授業・体験講習・無料講習・自習・補習等であったり単に教室内にいただけの自習時間等は含まれないものとする。」

首都圏版 2010年 高校受験合格実績（私立高校）

教場展開が読みとれる公立校の実績

2010年 高校受験合格実績（国公立高校）

実績が一目瞭然だ。また、誉田進学塾も確実なスコアを出しており、同塾のこの地域でのブランド力が改めてうかがえる。また、同県

的だ。それに対して、地元の誉田進学塾の実績も目立ち、同塾が地元では充分な信頼を得ていることが垣間見える。また、茗渓塾のス